

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [経営対策活動](#) | [労働時間短縮について](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)

労働時間短縮について

労働時間短縮の意義

私たちの生活時間は、労働時間だけでなく、余暇を楽しむ時間、家族と触れ合う時間、社会参加を行う時間などから成り立っています。豊かでゆとりある生活を実現するためには、労働時間の短縮（時短）を推進し、これらすべての時間を充実させていく必要があります。

また、労働時間が短縮されることで、労働者の心身の健康が保たれ、高齢者・女¹生を含めたすべての人に働きやすい職場環境ができ、結果として中長期的な労働力不足への対応策にもなります。経済力にふさわしい労働条件を実現し、国際的に調和のとれた経済発展を達成するためにも、労働時間の短縮が必要なのです。

時短を進めるには、大きく3つの対策があげられます。

1

所定休日を増やす
（所定労働時間の短縮）

2

時間外労働を
削減する

3

有給休暇の取得を増やす

[▶ キーワード検索はこちら](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>> 一覧へ戻る](#)

